

Will Smart、ゴール社の新ブランド「Arc」のクラウド型鍵発行システムに技術提供 ～観光・民泊施設の無人運営を支える鍵管理システムを開発～

IoT や DX 技術に強みを持つ株式会社 Will Smart（本社：東京都江東区、代表取締役：石井康弘、以下 Will Smart）は、総合ロックメーカーである株式会社ゴール（本社：大阪府大阪市淀川区、代表取締役：岸本俊仁、以下 ゴール社）が展開する新ブランド「Arc」のクラウド型鍵発行システム「Arc LINK Room」に対し、観光・宿泊施設など向けのスマートロック管理システムを技術提供いたしました。本提携により、宿泊施設における省人化・非対面対応を実現し、観光地の受け入れ体制強化と業務効率化の両立を支援いたします。



■ 背景

地方における観光・宿泊需要の多様化に伴い、宿泊施設には「安全性」と「運営効率」の両立がこれまで以上に求められています。こうしたニーズに応えるべく、100 年以上にわたり錠前製品の開発を手掛けてきたゴール社は、IoT 時代に対応したクラウド型鍵発行システム「Arc LINK Room」を開発しました。

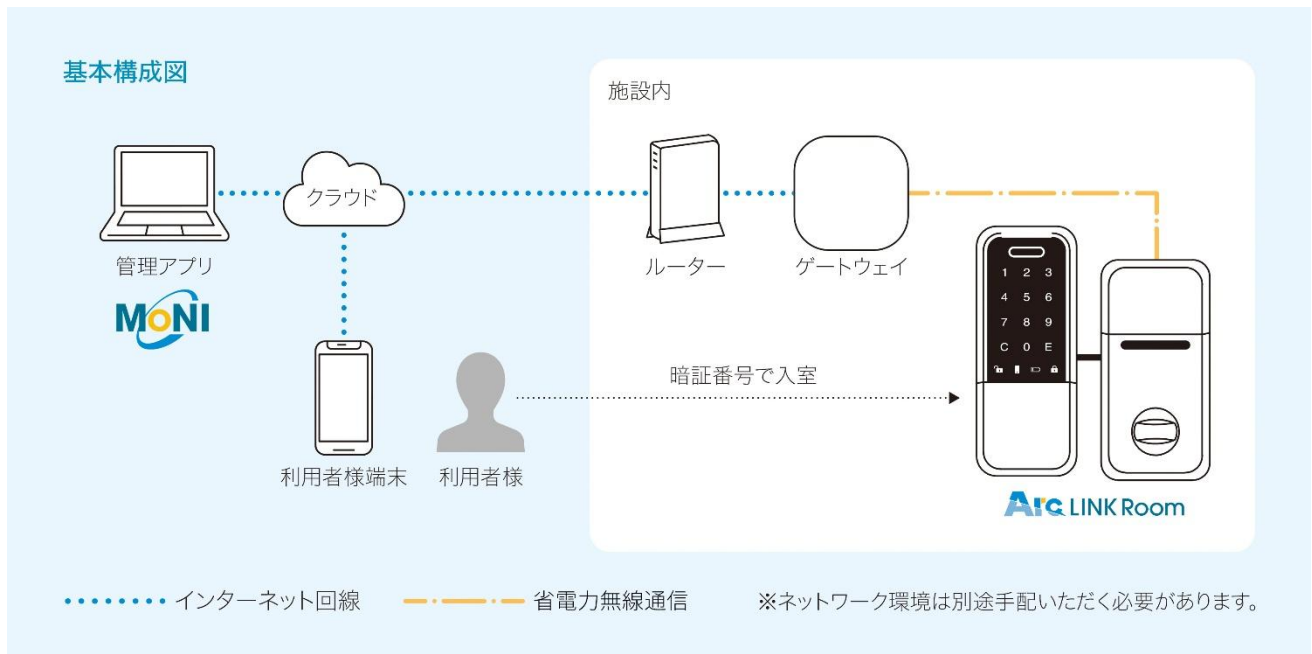
Will Smart は、カーシェアやライドシェア分野において、車両のロック制御をはじめとする幅広いフィールドでの IoT 制御技術や、予約・運行管理などの WEB システム開発を多数手がけてきた実績を有しています。今回、その技術基盤と現場実装力を活かし、Arc シリーズにおけるスマートロック管理システム「ALR Moni」の中核機能として、ハードウェア連携システムおよび専用管理画面の設計・開発を行いました。

■ システム概要と特長

「Arc LINK Room」は、施設予約情報と連動して、クラウド上で鍵の発行・管理を行えるスマートロックシステムです。時限式暗証番号や IC カードを用いた認証方式に対応し、入退室の履歴はリアルタイムで取得ができ、CSV 出力も可能です。

本プロジェクトにおいて Will Smart が技術提供した管理システムは、遠隔からの施錠・解錠制御や入退室の監視機能を搭載し、施設における鍵管理業務を大幅に効率化する設計となっています。

さらに、既存のプロパティマネジメントシステム（PMS）と API で連携できる柔軟性を備え、365 日 24 時間の安定稼働を前提とした設計となっています。この仕組みはホテルや民泊だけでなく、ジム、レンタルスペース、コワーキング施設など、多様な施設形態にも展開可能で、幅広いシーンでの活用が期待されています。



※図：「Arc LINK Room」のシステム構成図

■ 今後の展望

Will Smart は、本プロジェクトを通じて得た技術知見と実装経験を基盤に、観光・民泊施設をはじめとする地域インフラのデジタル化を加速させます。スマートロックを起点とした IoT プラットフォームの機能拡充とサービス開発を通じて、駅舎・レンタカー拠点・宿泊施設など多様な現場の運営効率向上と快適な移動・滞在体験の実現を目指します。[代表の石井が理事を務める一般社団法人日本ファームステイ協会](#)は、農泊[※]を通じた地域活性化や観光振興、空き家の有効活用など持続可能な地域社会の実現を目指して活動しており、協会との連携も含めて、「地方部におけるモビリティ社会の実現」をテーマに、交通・観光・宿泊領域を横断した社会実装型 DX を推進し、地域の価値向上と、社会課題の解決に継続して取り組んでまいります。

※ 農泊：農山漁村地域に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ旅行のことで、地域資源を観光コンテンツとして活用するもの。



株式会社 Will Smart とは

Will Smart は顧客企業との対話を通じて培った経験やノウハウ、最新のソリューションを活用し、モビリティ業界のお客さまとの共創による社会課題の解決に取り組んでいます。

特に、デジタル技術を活用した既存業務の無人化や自動化に強みを持ち、バスターミナルにおけるバスダイヤ統合表示システムの新規開発や EV カーシェアリング・無人レンタカー・ライドシェア等を実現する IoT 車載デバイスの提供、バス共同経営を支えるデータ分析基盤の構築など、幅広い分野での支援実績がございます。

詳しくは Will Smart の Web サイト(<https://willsmart.co.jp/>)をご覧ください。

会社概要

会 社 名：株式会社 Will Smart

代 表 者：代表取締役社長 石井康弘

設 立：2012 年 12 月 12 日

事業内容：モビリティ業界を中心とした事業課題解決に対して DX 技術を駆使したソリューションの企画・提案、ソフトウェアの受託開発と運用支援。

資 本 金：630 百万円（2024 年 12 月 31 日現在）



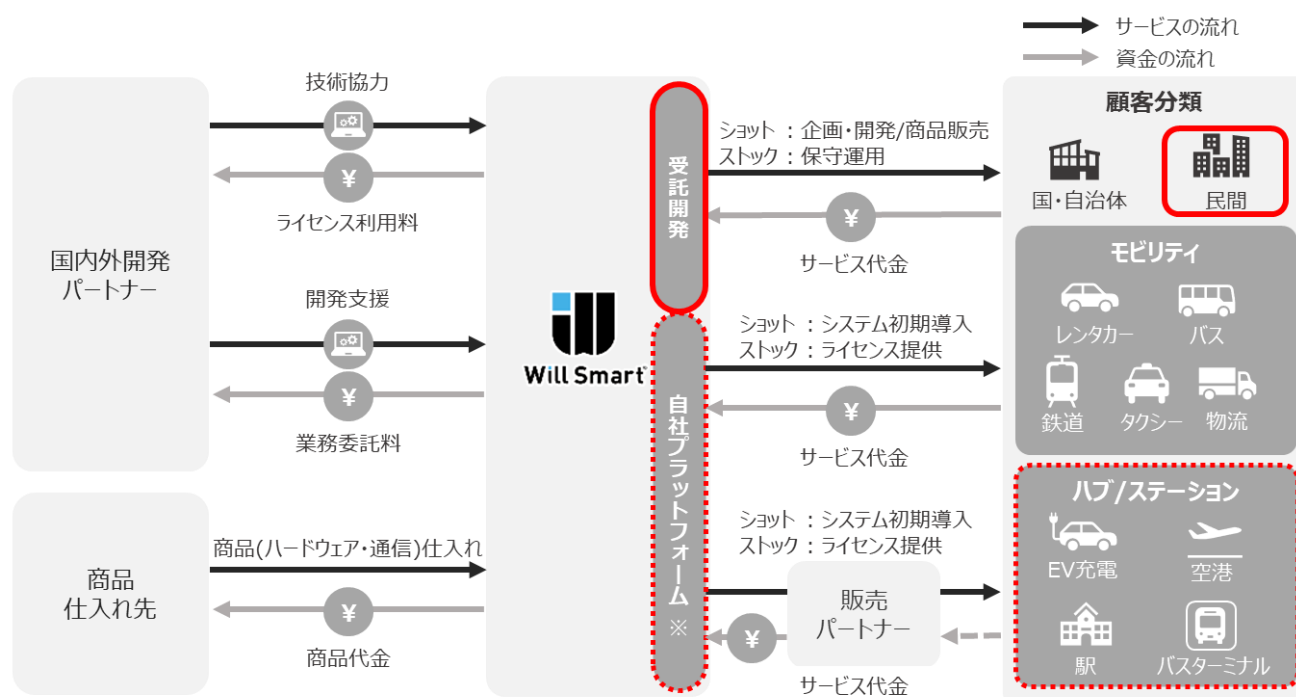
【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 Will Smart 広報担当

TEL:03-3527-2100 MAIL: pr@willsmart.co.jp

【補足説明資料】

本取り組みにおけるビジネスモデル上の位置づけ



※自社プラットフォームとは、当社の商品パッケージ群のこと。ハードウェアも含む。

本取り組みは、2025年2月14日に公表された中期成長戦略において掲げた注力分野の強化に資するものです。空き家問題の解決や訪日観光客の増加に対応する受託開発を通じて得られた知見を活用し、自社プラットフォームの機能拡充を図ってまいります。また、代表が理事を務める一般社団法人日本ファームステイ協会との連携のもと、農泊推進の立場からも地域資源の活用と観光振興に貢献してまいります。